

## [05\_03]九州大学情報基盤センター広報 : 学内共同 利用版表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/1468099>

---

出版情報 : 九州大学情報基盤センター広報 : 学内共同利用版. 5 (3), 2006-02. 九州大学情報基盤センター  
バージョン :  
権利関係 :

## 編集後記

去年の9月から、以前いらっしゃった方の後任ということで、今後よろしくお願ひします。以前は、車関係の様々なデータを提供する会社にいました。一日に車というのは、平均5台位は新しいものが出ている（マイナーチェンジ、特別仕様等含めて）のですが、それらの様々な諸元をデータ化してオークション会場、ディーラ、などに毎日データ提供することが主な業務でした。車がイジョーに大好きな事もあって、フツのヒトが知らないような、知らなくても生きていける？世界中の車のデータの情報収集もしてました。もう必ず！マニアックな車輛調査は僕に回ってきてました。見当はつけられても、それを裏付けるデータが必要なのです、ココポイント！まるで刑事のように倉庫で、WEBで、情報収集しておりました。そんなこんなで現在、車輛型式で車が判断出来るカラダになってしまいました。ことごとくマニアックな性分が、こちらでも何かで生かせたら...？っと考えてます。もともと学生時代は芸術写真専攻だったのですが、それを意識すればするほど、なぜか遠くにいつてるようなキがしますが、

(PIAZZA 所有のコジマ)

今年初めて手にした本は「世にも美しい数学入門」でした。「不思議な」ならともかく「美しい」という形容詞に何故か素朴な疑問を感じ、ページを捲ってみると対談形式で書かれていて数学に興味のない私でも引き込まれていきました。数学を分かり易く語り、それを芸術、哲学、文化にまで話を膨らませて楽しく語るができるなんて、また、数学には豊かな想像力や美意識が必要とか、ゼロの発見は東洋の哲学的な深さだとか本を読むにつれ妙に納得させられる事ばかりでした。

読後、私の数学に持っていたイメージは見事に粉碎されていました。

さて、広報 Vol.5 No.3 をお届けします。

ところで、本センターでは、研究用計算機システムの利用者を対象に「全国版 広報」、教育用計算機システムの利用者を対象に「学内版 広報」を発行しています。全国版と学内版では掲載記事が異なりますので、相互に掲載記事をご覧頂くために、広報 Vol.5 No.3 から著者の了承を得た記事は、Web 上で公開することになりました。興味のある方は是非ご覧ください。また、ご希望があれば、広報に残部がある限り送付することも可能です。

(Y. K)